Tachikoku Times

No.0047 6月号 東京都立立川国際中等教育学校 https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/

Monday June 20, 2022

立川公園陸上競技場で行う3年ぶりの

「やっとこの日がき た!」そんな思いで 当日を迎えた生徒も 🎮 たくさんいたことでしょ



う。雨天のため延期になった体育祭が行われま 体育祭です。4つのカラーの団のTシャツを着

て、会場に集まった生徒たち。競技が始まる と、各クラス、各団の勝利を目指して、力いっぱいフィールドやトラ ックを走り回りました。感染症と熱中症の2つの対策を取りながら、 競技種目が行われました。どの種目も全力で取り組んでいた生徒たち ですが、後期生が特に強い思いで取り組んだのが「応援団」でした。

4月から昼休みや放課後の時間を使って団ごとに練習を開始し、体育

度も繰り返し団やクラスで振り付けを合わせて いました。競技場の広いフィールドを十分に使 って発表している後期生の姿はとても輝いてい ました。各学年の競技得点を合計した総合成績

で、赤団が総合優勝となりました。生徒全員が熱

〈燃えた3年ぶりの体育祭は、生徒一人

一人に素敵な思い出を残してくれた行事



に到着した時には、英国の香りいっぱいの建物を見て、た ♪くさんの生徒がこれからの3日間にワクワクしていたよう です。最初は少し緊張気味の表情をしていた生徒たちでした が、British Hills での授業が始まると、次第に緊張も解け、

英語の会話を楽しんでいました。映画の1シーンに出てくる **111**8ような飾られた食堂で、楽しみにしていた食事がありました。 昨年度まで、コロナ禍で多くの行事が中止になっていたので、

今回のこの英語合宿は第2学年の生徒にとって、かけがえのない素敵な思い出に残る3日間とな りました。また英語合宿で多くの英語にふれることで、「もっともっと英語を使って話が出来る ようになりたい!」と思った生徒もたくさんいることでしょう。今後の英語に関する取組にも今 まで以上に力が入る第2学年になることでしょう。

第4学年の「総合的な探究の時間」で、

「都立高校生の社会的・職業的自立支援 教育プログラム」の一つで「自分らしい生き方を見つける~キャリア発見授業くミライトーク

>」というテーマで講演会を行いました。4つのHR教室に、それぞれ講師の方をお招きしてお話 をして頂きました。講師としてお招きした【NPO法人アスデッサン】のメインファシリテーターの

> 方々が体験談を交えながら、興味深いお話をたくさんしてくださいました。 社会人として生活している講師の方々と実際に対話をすることができ、自分 の社会人としての将来像を考える一つのきっかけをなりました。今後、 主体的に判断してキャリアを形成していくことができるように「キャリアプ

ランニング能力|や、自分自身の可能性を肯定的に受け止め、主体的に 行動する「自己理解・管理能力」を身に付けていきたいですね。



語合宿」に出かけました。 福島県の【British Hills】